

平成17年3月期 第1四半期の事業報告にあたって

拝啓 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

昨年8月の経営統合により、コニカミノルタグループとして新たなスタートをきって、お陰様で早や1年余が経ちました。株主・投資家の皆様をはじめ多くのステークホルダーの皆様のご理解とご支援に感謝申し上げます。

当101期第1四半期（平成16年4月1日から平成16年6月30日まで）の連結決算につきまして、その概要をこのウェブサイトを通じてご報告させていただきます。

統合2年目となる今年度につきましては、「経営基盤整備期」と位置付け、統合効果の早期実現に向けてその原動力となる人的融合を進めるとともに、事業面では事業ポートフォリオ経営の実践に努めております。とりわけ当社グループ成長の牽引役である情報機器事業及びオプト事業の更なる強化を図る一方、事業環境の激変により昨年度から事業採算性が悪化している写真感材やデジタルカメラなどフォトイメージング事業については、事業構造の改革に取り組んでおります。

今後とも皆様のなご一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

平成16年8月

コニカミノルタホールディングス株式会社  
代表執行役社長 岩居 文雄

## 連結財務ハイライト

▶ [決算短信の変則集計について](#) □

(単位：百万円、未満切捨)

|        | 平成17年3月期第1四半期 | (参考) K+M合算<br>平成16年3月期第1四半期 | 参考値との増減 |
|--------|---------------|-----------------------------|---------|
| 売上高    | 262,031       | 255,713                     | 6,318   |
| 営業利益   | 16,951        | 19,580                      | △2,629  |
| 経常利益   | 17,119        | 20,461                      | △3,342  |
| 四半期純利益 | 7,245         | 11,320                      | △4,075  |

## グラフ

▶ [売上高の比較](#) □

▶ [営業利益・経常利益・純利益の比較](#) □

(単位：百万円、未満切捨)

|        | 平成17年3月期第1四半期 | (参考) コニカミノルタ<br>平成16年3月期 | 参考値との増減 |
|--------|---------------|--------------------------|---------|
| 総資産    | 979,306       | 969,589                  | 9,717   |
| 株主資本   | 341,272       | 335,427                  | 5,845   |
| 有利子負債  | 285,211       | 267,951                  | 17,260  |
| 株主資本比率 | 34.8%         | 34.6%                    | 0.2%    |

## グラフ

▶ [有利子負債残高の推移](#) □

(単位：百万円、未満切捨)

|                      | 平成17年3月期<br>第1四半期 | (参考) K+M合算<br>平成16年3月期<br>第1四半期 | 参考値との増減 |
|----------------------|-------------------|---------------------------------|---------|
| 営業活動によるキャッシュ・フ<br>□ー | △5,383            | 8,712                           | △14,095 |
| 投資活動によるキャッシュ・フ<br>□ー | △15,196           | △5,684                          | △9,512  |
| 財務活動によるキャッシュ・フ<br>□ー | 12,401            | △2,767                          | 15,168  |

|                |        |        |         |
|----------------|--------|--------|---------|
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 75,614 | 86,736 | △11,122 |
|----------------|--------|--------|---------|

(注)Kはコニカ、Mはミノルタを表しています。

また、合算は単純合計であり連結消去処理は行っておりません。

## 営業概況

### 経営環境と営業概況

#### 当四半期の経営環境



##### 世界経済

イラク情勢の先行きには不透明感が残るものの、米国経済は個人消費が好調に推移し、製造業を中心とした設備投資も堅調に推移しています。欧州経済は、この米国経済に牽引され緩やかながら回復基調を示しています。アジア経済は、引き続き高い経済成長率を維持する中国を中心に、その他の地域でも回復傾向を示しています。



##### 日本経済

デジタル家電が引き続き牽引役となり、また企業の設備投資や輸出及び個人消費も増加基調にあり、景気は緩やかな回復傾向を見せています。

#### 当四半期の為替の状況

対米ドルは109.8円、対ユーロは132.3円となり、前年同四半期と比較して、それぞれ7.4%、1.8%の円高になりました。

#### 経営成績

競争環境が激化するデジタルカメラ事業では、前期に同じく損失を計上するなど厳しい状況が続いています。情報機器事業においてはカラーMFP/LBPの販売が好調に推移し、またオプト事業においても、光ピックアップレンズや液晶材料を中心に大きく事業収益を伸ばすなど、個別の各事業は概ね計画通りに進んでいるものと認識しています。

売上高 **2,620億円**

統合2年目として経営基盤の整備・充実に努める一方、事業ポートフォリオ経営を徹底し、情報機器事業・オプト事業を中心に経営資源を投入し、事業の拡大と収益の向上に取り組みました。

営業利益 **170億円**

経常利益 **171億円**

四半期純利益 **72億円**

円高の影響に加え、統合関連の費用、連結調整勘定の償却などが発生しておりますが、これら一過性の要因を除外すれば、ほぼ前年並み、計画通りの実績をあげています。

#### バランスシート関連

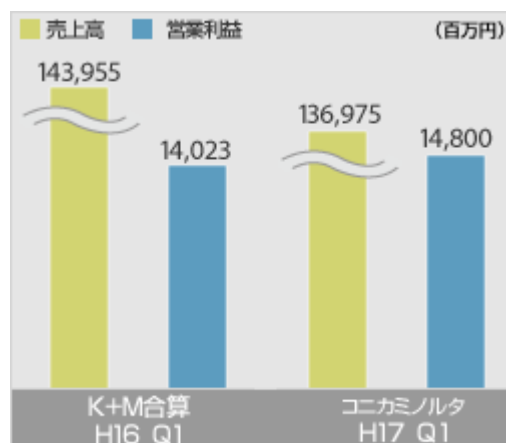
フリー  
キャッシュ  
フロー **△206億円**

当四半期においては、法人税や夏季賞与の支払いなど季節要因により一時的に悪化しましたが、当期末に向けて当初計画の通りのフリーキャッシュを創出する見通しです。

## セグメント別営業概況

※ 棒グラフの売上高は外部顧客に対する売上高です。

情報機器事業：MFP（多機能複写機）、プリンタなど



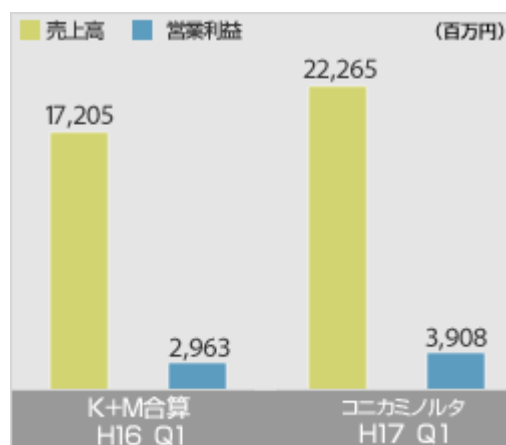
### MFP事業

本年3月から市場投入した戦略商品「bizhub（ビズハブ）C350」を中心にカラーMFPの販売が好調に推移し、当四半期の市場設置台数は前年同期比で約63%増となりました。また、モノクロMFPも中高速機を中心に約4%の伸びを示しています。

### プリンタ事業

引き続き欧米市場を中心に低速セグメントでのカラー機の販売に注力しました。ここ1~2年の販売努力の結果、累積ベースでの市場設置台数が順調に拡大し、安定した消耗品売上が事業収益に大きく貢献しています。

オプト事業：光学デバイス、電子材料など

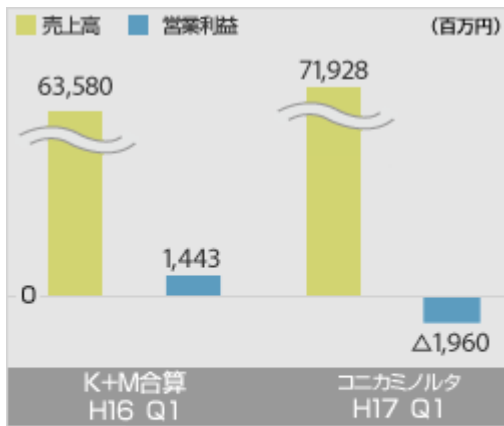


統合シナジーが最も早く具現化し、売上、利益とも前年同期を大きく上回る実績をあげました。主力の光ピックアップレンズ事業がDVD向け販売を中心に安定した収益を確保するとともに、液晶用のTACフィルム事業が高付加価値製品の販売拡大によって事業収益に大きく貢献しています。

フォトイメージング事業：写真感光材料、デジタルカメラ、インクジェットメディアなど

### フォト事業

カラーフィルム、印画紙は、日米欧市場での落ち込みをアジア他地域での販売を強化

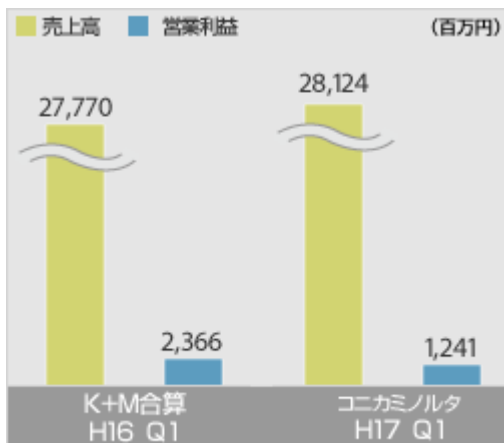


することで前年並みの水準を確保しました。また、前期に引き続き、デジタルミニラボ機「R1 Super」の販売も好調に推移するなど、フォト関連事業は総じて堅調に推移しました。

#### カメラ事業

前期に大きく事業採算が悪化したデジタルカメラ事業は、当期より収益改善を目的とした抜本的な事業構造の改革に取り組んでおりますが、日米欧の主要先進国市場における競争激化による価格下落の影響は大きく、当四半期では当初計画の範囲ながらも損失計上が続いております。第2四半期以降は、構造改革を加速化し事業損失の圧縮に努めます。

メディカルアンドグラフィック事業：医療用・印刷用製品など



#### 医療分野

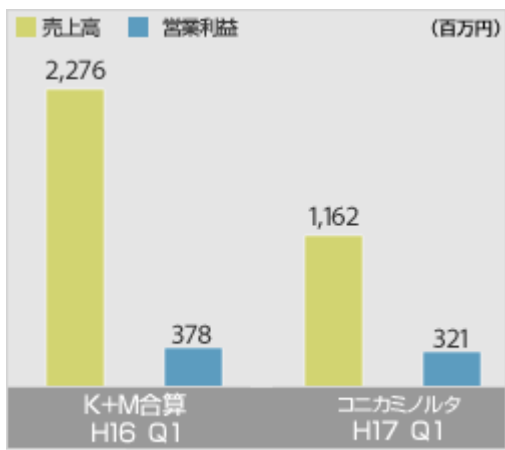
デジタルX線画像撮影装置「REGIUS (レジウス) Model 170」などの機器販売が好調に推移し、またデジタル化に対応したドライフィルムへの販売シフトも着実に進んでいます。

#### 印刷分野

主力商品である印刷フィルムについては、フィルムレス化が進む国内市場での需要は減少しています。アジアなど海外市場での販売強化に努めました。また、デジタル色校正システムやPOD (プリント・オン・デマンド) 機器の販売にも注力しています。

計測機器事業：色計測、三次元計測機器など

アテネオリンピックに向けて需要拡大が期待される大画面テレビ、液晶テレビなどフラットパネルディスプレイ業界向けの色計測機器の販売が好調に推移しました。



(注) Kはコニカ、Mはミノルタを表しています。  
また、合算は単純合計であり連結消去処理は行っておりません。

連結財務諸表（要約）

貸借対照表

（単位：百万円、未満切捨）

| 勘定科目      | 当第1四半期<br>(H16.6.30現在) | 前期<br>(H16.3.31現在) | 増減     |
|-----------|------------------------|--------------------|--------|
|           | 金額                     | 金額                 | 金額     |
| 現金及び預金    | 75,031                 | 83,574             | △8,542 |
| 受取手形及び売掛金 | 219,007                | 223,032            | △4,024 |
| たな卸資産     | 186,305                | 173,949            | 12,355 |
| その他流動資産   | 66,355                 | 55,213             | 11,141 |
| 流動資産      | 546,699                | 535,769            | 10,930 |
| 有形固定資産    | 221,948                | 220,204            | 1,744  |
| 無形固定資産    | 119,374                | 120,204            | △830   |
| 投資その他の資産  | 91,283                 | 93,411             | △2,127 |
| 固定資産      | 432,606                | 433,820            | △1,213 |
| 資産合計      | 979,306                | 969,589            | 9,716  |
| 支払手形及び買掛金 | 139,819                | 141,783            | △1,964 |
| 短期借入金等    | 233,827                | 215,035            | 18,792 |
| その他流動負債   | 119,320                | 128,023            | △8,703 |
| 流動負債      | 492,966                | 484,842            | 8,124  |
| 社債及び長期借入金 | 51,383                 | 52,916             | △1,532 |
| その他固定負債   | 92,529                 | 95,160             | △2,631 |
| 固定負債      | 143,913                | 148,076            | △4,163 |
| 負債合計      | 636,880                | 632,919            | 3,960  |
| 少数株主持分    | 1,153                  | 1,242              | △88    |
| 資本合計      | 341,272                | 335,427            | 5,844  |
| 負債・少数株主持分 | 979,306                | 969,589            | 9,716  |





連結財務諸表（要約）

損益計算書

（単位：百万円、未満切捨）

|              | 当第1四半期<br>H16.4.1～H16.6.30 |            | 前年同四半期（K+M合算）<br>H15.4.1～H15.6.30 |            | 増減     |            |
|--------------|----------------------------|------------|-----------------------------------|------------|--------|------------|
|              | 金額                         | 百分比<br>（%） | 金額                                | 百分比<br>（%） | 金額     | 百分比<br>（%） |
| 売上高          | 262,031                    | 100.0      | 255,713                           | 100.0      | 6,318  | 2.5        |
| 売上原価         | 145,313                    | 55.5       | 139,420                           | 54.5       | 5,893  | 4.2        |
| 売上総利益        | 116,718                    | 44.5       | 116,293                           | 45.5       | 424    | 0.4        |
| 販売費及び一般管理費   | 99,767                     | 38.1       | 96,713                            | 37.8       | 3,054  | 3.2        |
| 営業利益         | 16,951                     | 6.5        | 19,580                            | 7.7        | △2,629 | △13.4      |
| 営業外収益        | 3,177                      |            | 4,654                             |            | △1,476 | △31.7      |
| 営業外費用        | 3,008                      |            | 3,773                             |            | △764   | △20.3      |
| 経常利益         | 17,119                     | 6.5        | 20,461                            | 8.0        | △3,341 | △16.3      |
| 特別利益         | 49                         |            | 573                               |            | △523   | △91.3      |
| 特別損失         | 1,034                      |            | 758                               |            | 276    | 36.4       |
| 税金等調整前四半期純利益 | 16,134                     | 6.2        | 20,275                            | 7.9        | △4,141 | △20.4      |
| 税金費用         | 8,923                      |            | 8,890                             |            | 32     | 0.4        |
| 少数株主利益(損失は△) | △33                        |            | 64                                |            | △98    | △151.0     |
| 四半期純利益       | 7,245                      | 2.8        | 11,320                            | 4.4        | △4,075 | △36.0      |

（注）Kはコニカ、Mはミノルタを表しています。

また、合算は単純合計であり連結消去処理は行っておりません。

▶ [決算短信の変則集計について](#) □

連結財務諸表（要約）

キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円、未満切捨）

|                           | 当第1四半期<br>H16.4.1～H16.6.30 | 前年同四半期（K+M合算）<br>H15.4.1～H15.6.30 |
|---------------------------|----------------------------|-----------------------------------|
| I. 営業活動によるキャッシュ・フロー       | △5,383                     | 8,712                             |
| II. 投資活動によるキャッシュ・フロー      | △15,196                    | △5,684                            |
| I+II. フリー・キャッシュ・フロー       | △20,579                    | 3,028                             |
| III. 財務活動によるキャッシュ・フロー     | 12,401                     | △2,767                            |
| IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額      | 88                         | 455                               |
| V. 現金及び現金同等物の増減額（減少:△）    | △8,089                     | 715                               |
| VI. 現金及び現金同等物の期首残高        | 83,704                     | 85,236                            |
| VII. 新規連結による現金及び現金同等物の増加額 | —                          | 784                               |
| VIII. 現金及び現金同等物の四半期末残高    | 75,614                     | 86,736                            |

（注）Kはコニカ、Mはミノルタを表しています。

また、合算は単純合計であり連結消去処理は行っておりません。

▶ [決算短信の変則集計について](#) □

## トピックス

### 経営関係



コニカミノルタフォトイメージング（株）とコニカミノルタカメラ（株）を統合、新事業会社「コニカミノルタフォトイメージング（株）」発足

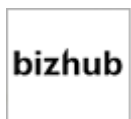
▶ [プレスリリース](#)



コアとなる最先端の材料技術の開発を結集、東京サイト八王子に材料研究開発棟を竣工

▶ [プレスリリース](#)

### 事業関係



MFP、プリンタなど情報機器製品の販売店組織「コニカミノルタビズハブ会」発足

▶ [もっと詳しく](#)



独自の手ぶれ補正機構と高性能光学12倍「メガズーム」を搭載した、400万画素デジタルカメラ「ディマージュ（DiIMAGE）Z3」を発売

▶ [もっと詳しく](#)

▶ [プレスリリース](#)



「ディマージュ（DiIMAGE）A2」が欧州の権威のある賞である、TIPA AWARDS 2004-2005の「Best Digital Prosumer Camera」を受賞

▶ [もっと詳しく](#)

▶ [プレスリリース](#)



旭化成情報システムと、放射線検査分野のIT化を促進させる放射線情報システムで販売提携

▶ [プレスリリース](#)



鋳鍛造パーツ等の測定に最適な工業向け非接触3次元デジタイザ「VIVID 9i」を発売

▶ [プレスリリース](#)

次世代テキスタイルインクジェットプリン



タ「ナッセンジャー V」を発売

▶ [プレスリリース](#)

## その他

---



飛行船「YOKOSO! JAPAN」号のユーラシア大陸横断に協賛

▶ [プレスリリース](#)



2003年度版「知的財産報告書」をWEBサイト上で新たに公開

▶ [プレスリリース](#)



「コニカミノルタ環境・社会報告書2004」を発行・WEBサイト上でも公開

▶ [プレスリリース](#)



インタラクティブに宇宙の知識を学べるウェブサイト「宇宙探検-プラネットツアーズ-」開設

▶ [プレスリリース](#)